

市立高教組ニュース

第 4 号 R2 (2020) 年 1 月 24 日 (金) 発行

発行 仙台市立高等学校教職員組合
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-10-10
仙台市国分町分庁舎 Tel. (022) 262-2289
書記長 笠原 好修

会計年度任用職員制度について

市立高校における非正規職員の今後

非正規で任用されている公務員について、同一労働同一賃金の観点から、そしてワーキングプアを生み出さないために、2017年に地方公務員法と地方自治法が改正され、これまでの臨時職員や非常勤職員の名称が「会計年度任用職員」という名前で統一されることになりました。それに伴って、正規職員以外の職員の勤務条件や待遇については、市教委と協議を重ね、1月17日(金)の交渉で、一定の結論を得ました。結果は次のようになります。

- ・常勤講師（臨時的任用職員）⇒ 常勤講師（より厳格化された臨時的任用職員）
- ・非常勤講師 ⇒ 会計年度任用職員
- ・再任用週3日 ⇒ 変更なし。

常勤講師については、前歴換算をした上で、給与格付けを行います。6月の期末勤勉手当は、12月～5月の勤務実績をもとに計算されます。しかしR2年3月までの給料には既に期末勤勉手当分が含まれていますので、R2年6月の期末勤勉手当は2月分と少なくなります。また、退職手当は退職時に支払われるようになるため、R2年度の年収は若干R1年度より少なくなる可能性があります。しかし、昇給の上限が撤廃されたこともあり、勤続年数の長い常勤講師は、年収が大きく増加する可能性もあります。

一方、非常勤講師については、これまでの月額制から、授業時数の実績によって支給されることになります。会計年度任用職員制度の趣旨からすれば、経験年数に応じて昇給しないし、期末手当も支給されないの、全く趣旨に反する制度となりました。組合では、これまでと同様の業務を行って、賃金が下がる状況になることは到底容認できません。従って、交渉では授業の他にも賃金支給対象の業務があるということを市教委に認めさせることまでは出ましたので、2月中には具体的な対象業務について、市教委と折衝していきます。

常勤講師、非常勤講師の皆様、まだ組合に加入されていない場合は、ぜひご加入ください。組合費は一律で、常勤講師2,000円/月、非常勤講師500円/月となっております。⇒ お近くの組合員まで。

常勤講師		
	～R1年度	R2年度～
給料	独自の給料表をもとに支給。（給料の中に、期末勤勉手当及び退職手当を含む）	教育職給料表（一）の1級の給料表で計算。期末勤勉手当は正規職員と同様に支給。
各種休暇	正規職員と同様	正規職員と同様
任用期日	3月30日まで	3月31日まで
年休	年度をまたいだ繰り越しなし	繰り越しあり
非常勤講師		
	～R1年度	R2年度～
給料	1,2450円/1単位（長期休業中は任用が切れるため割り落とし）	3,360円/1コマ（これに地域手当6%がつく）

人事評価制度の給与反映について

今年度から導入された人事評価制度ですが、自己評価をし、校長先生から出された5段階の標語を、教育長が調整し、上位10%程度の方が、S、A評価となり、次年度の昇給時に加味されることになっています。組合との約束では、今年度は実質的には試行であり、昇給への反映は行わない。ということになっています。

そして、これまでは永年勤続で+4号俸、他に関門や経験年数で+2号の昇給をしてきましたが、これがすべて無くなることになります。そこで、組合では、特定の人に上位評価が偏らないようにして欲しいという要求をし、能力評価でB以上の評価がつけば、1ポイントもらえ、一定のポイントに達した場合、+2号昇給する仕組みを作りました。

私たちは学校の中で、お互い助け合い、自分の得意分野を活用しながら、チームとして仕事をしています。校長先生や教育長の評価は、人間が下す評価なので、公平な評価にはなりません。A先生とB先生で給料が違っていくというのは、学校のチームワークを壊す方向に働きはしないかと憂慮しています。更には、評価をする管理職の負担も大きく、教育効果を上げる方策としては間違っているのではないかと思います。さしあたって、出された評価がどの程度公平な評価なのかを客観的に検証する資料は、毎年市教委から組合に提出してもらうことになっています。

私たちの仕事は、一朝一夕で成果が表れるものではありません。人事評価制度による昇給制度は法律で決まったため導入されましたが、教育現場ではなじまない制度であることは明らかです。私たちはこれからもその思いを市教委に伝えていきます。組合は数の力で権力に意見をすることが出来ます。「これは現場の思いです！」と言ったときに、どの程度の説得力を持たせられるのか。あなたのご意見も、「現場の思い」として市教委へ届けたい。私たちと一緒に、より良い職場を作っていきますか。